



フリークアウト・ホールディングス<6094>、ユーチューバー事務所 大手のUUUM<3990>をTOBで子会社化



フリークアウト・ホールディングスは10日、ユーチューバー事務所を運営するUUUMにTOB（株式公開買い付け）を行い、子会社化すると発表した。フリークアウトは広告配信サービスを主力とするが、新たにインフルエンサーマーケティング市場に進出し、グループ事業の拡大につなげる。UUUM株の65%を上限に取得する予定で、買付代金は最大97億430万円。一方、UUUMは新規参入の増加に伴う競争激化を受け、かねて他社との資本提携の可能性について検討していた。UUUMはTOBに賛同している。

フリークアウトによるUUUM株の買付価格は1株につき727円。TOB公表前日の終値と同額で、プレミアムはない。過去3カ月の終値の平均686円に対しては5.98%のプレミアムを加えた。

UUUM創業者・現会長で筆頭株主の鎌田和樹氏が所有する29.46%と、第2位株主の梅田裕真氏の所有分8.77%を合わせた38.22%の株式についてはTOBへの応募が決まっている。

買付予定数の上限は所有割合65%にあたる1334万8465株。買付予定数の下限は鎌田、梅田両氏の応募株式と同数の784万9430株とした。TOB成立後もUUUMの東証グロース市場への上場は維持される。

買付期間は8月14日～9月8日の20営業日。決済の開始日は9月15日。公開買付代理人はSBI証券。

UUUMは2013年、ユーチューバーの動画を利用したオンライン販売を目的にON SALEとして発足。同年11月にuumに社名変更し、2014年に現在のUUUMとなった。2017年に東証マザーズ市場に上場（2022年に東証グロース市場に移行）。UUUMには人気ユーチューバーのHIKAKIN氏が所属し、同社の最高顧問を務める。

UUUMの2023年5月期業績は売上高2.1%減の230億円、営業赤字1億9500万円（前期は9億7100万円の黒字）、最終赤字10億5300万円（同4億4800万円の黒字）で、上場来初の赤字に陥った。